

設問一

「指示されたことを実行する」

設問二

教育とはもともと社会の要請を強く反映するもので、明治の人々が当時の政界情勢の中、どうすれば日本が生き残っていけるかを、真剣に考えたうえで国家の発展に寄与する人材の育成を教育に求めたことは、十分に合理的だっただろうと理解できるから。(115字)

設問三

「指示されたことを実行する」だけでは、もはや社会がうまく動かなくなっていることは、各方面から指摘されている。むしろ各人が「自分の意見や考えを主張する」ことが必要であると主張されるようになって、既に久しい。しかしながら、日本の教育は長らく「指示されたことを実行する」人材育成に傾注してきたので、急に方向転換することは容易ではない。それでも、少しずつでも、方向転換を図る必要があるだろう。

単に有名大学を卒業しているというだけでは、今日では何の意味もない。それだけの人材では社会から必要とされない。大学で具体的に何を学んできたかが厳しく問われるようになってきている。それゆえ、自分の資質を理解したうえで主体的に学び、その能力を伸ばし、その結果として、固有の意見や考えを主張できるような人材を育成すべく、教育は変わらなければならない。(361字)